

# 多発する自然災害や停電などに備えて—安全な避難所対策を 停電対応型 GHP の訴求冊子を発行!



2018年の大阪府北部地震や北海道胆振東部地震、さらには2019年の台風15号、19号など、近年、大規模災害が発生し、これに伴う〈大規模停電〉も頻発しています。

こうした中、企業のBCP対策はもちろんですが、学校体育館や福祉施設、公民館など、いわゆる〈避難所〉の安全・安心対策として、停電対策(=自立型電源)の確保がますます重要になっています。

こうした避難所の電源に加え、冷暖房の確保にも役立つ〈停電対応型GHP〉を訴求する冊子を制作しました(日本ガス協会監修)。本冊子では、停電対応型GHPの効能はもちろん、補助金やリースの活用なども解説しています。自治体や学校関係者、地域の工場等のご担当者へのGHP訴求資料として、ご活用ください。

## 【主な内容】

- ・多くの小中学校・高校が避難所に指定
- ・避難所として学校に求められる役割
- ・停電対応型GHPのメリット
- ・補助金の活用で体育館の防災機能強化
- ・リースによる導入で年間コストを明確化
- ・停電対応型GHPの全国での採用事例 ほか

## 【体裁等】

- ・A4判
- ・12ページ
- ・オールカラー

日本ガス協会監修

※50部単位でご注文ください。

ご提供価格： 1部200円(税別/送料実費)

お申込みはFAXで 03-3592-5793

● 貴社名	● 50部×( )セット=	部
● 氏名	● 部署	
● 住所 〒		
-----		
● 電話番号 ( )	● E-mail (必須)	

## 【お問い合わせ】

ガスエネルギー新聞 営業企画部 TEL. 03-3592-5797

担当:八重垣(やえがき)